

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ> 「花育」

<テーマの設定理由>

身近な花や緑の外観に関心を持つだけでなく、花や緑を大切なもの、愛おしいもの、かわいいものと思う気持ちを育み、その価値を感じ、生命あるものへのやさしい気持ちを育てたい。また植物を素材として活用した多彩な創作活動等を通じて、創作の喜びを感じ、豊かな創造力を育てたいから。

2. 活動スケジュール

11月～2月、および12月21日（土）10時

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ヒヤシンスの栽培の実施で植物の成長の不思議さを味わう。季節のお花を見て、楽しみ、感じる。クリスマスブーツを製作し、お花のアレンジメントの飾りつけを実施した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

お花のよさ、美しさ、成長の不思議、匂いを感じてもらう。またフラワーアレンジメントで創作の喜びも味わう。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

まずは、お花を近くで見て触って、「きれい。素敵。」とその可憐さ、美しさ、匂いを味わう。また球根からお花へと育つ不思議さを見て感じる。ペットボトルではなく、水槽で育てたらどうだろうと声上がり、実施、比較したら水槽のほうがよく育つことがわかる。自然の中で生きているお花たちが、私たちの生活を豊かに華やかにしてくれていることを感じ、その豊かさを堪能した。





5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

栽培活動を通じて花の成長に関心を持ち、発芽、つぼみ、開花と変化する姿に感動する子どもたち。お花を愛で、やさしく触る姿から、お花への愛のめばえを感じました。また、お花の美しさに触れるだけでなく、1つの作品を作り、お互いに見せ合い認め合うという体験は、豊かな時間となったと思います。「自分のブーケ、自分で作った!」「もっと作りたい」と繰り返し話す子どもたちを見て、新たな経験が新たな成長をもたらすと実感しました。